

2024年の新春を迎えて

手打ちそばを通じて交流の輪(和)を広げる
NPO 法人そばネットジャパン

代表理事 阿部 成 男

このご挨拶を作成後に能登半島で最大震度7という大きな地震が発生し、津波も観測され、まだ被害の全容は分かりませんが、真冬の被災でもあり避難所などで不便な生活を余儀なくされる方も多いと思います。一日でも早く日常生活に戻れることを心からお祈り申し上げます。

以下は、震災前に作成したご挨拶となります。

北海道から兵庫県まで15都道府県にお住いの会員の皆様、2024年の新しい年をお健やかに
にお迎えになられたこととご拝察申し上げます。

私も昨日までお世話になった方々にお届けする年越しそばを打ち終えホッと一息したところ
で、そばが打てる幸せに感謝をしながら2023年最後となる晩酌で締めたものです。

明けて元旦、未明に、恒例になっている近くの氏神様に妻と参拝し、お札と達磨をいただき
てきました。

私の住んでいるさいたま市は例年より暖かく柔らかな日和となっていて、暖房なしの部屋で
このご挨拶を作成してますが皆様の地域はいかがでしょう。

◆「今や気候変動ではなく地球沸騰の時代が来た」は昨年7月にグテーレス国連事務総長の
記者会見でした。

人類が地球温暖化対策に一致団結して取り組まなければならないときに、ロシアのウクライ
ナへの軍事侵略が終息するどころか泥沼化しているのに加え、突如、イスラエルとハマスの戦
争が始まり、毎日悲惨な映像が流れ、国連の人道支援もままならぬ事態が続いており、世界中
の人々がやりきれない思いに駆られています。

ガザの犠牲者の大半は女性と子供だとのこと、1日でも早く停戦となることを祈るばかりです。

◆NPO 法人そばネットジャパンは来年で設立20年を迎えます。

そばネット埼玉15年を期してそばネットジャパンに名称変更し、交流の促進・地域そば文化の
継承発展・そばリスト検定制度と3本柱を掲げて5年目に入ります。

会員各位及び支援・協力いただいている多くの方々のおかげで大きな躍進を遂げており改め
て感謝を申し上げます。

◆会員交流は、スタート時から新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言発布の連続
という厳しい状況にありながら、ソバ栽培体験プログラム、全日本そば打ちマスターズ大会など、
また、北海道、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、愛知県で32回開催されているそばリスト技
能検定会は、受検者はもとより、会員がスタッフとして参加、さらに会員の応援・見学者での一
大交流の場となっております。

特に昨年10月に開催した第5回全日本そば打ちマスターズ大会では初めて最高齢グルー
プである90歳以上クラス(GGG)に1名出場したことで、蕎麦春秋に掲載されるなど大きな話題
となりました。

高齢者が認知症を発症するリスクは、趣味や運動を続けること、それも複数になるほど認知

症の発症リスク低減することが研究成果で立証(※)されておりますが、そば打ちは脳を刺激し、全身を使って打つこと、さらに、そば仲間との交流があることで最適な趣味と言えます。そばネットジャパンは正しく「そば打ちで健康長寿の幸齢者」を広めていく事業を実践しています。

◆地域そば文化の継承発展のための事業として、戸隠そば文化交流、沼田利根地域そば文化交流事業が開催されており、今後交流地域の拡大が期待されています。

◆そばリスト技能検定は先にふれたように現在6道県で32回開催され、12月末現在の認定者数は1,007人となり、ゼロからのスタート4年目で1,000人を超えています。

師範、准師範、技能検定員を中心とした会員各位の活躍の成果であり、今後とも開催地、開催回数が増大を目指していくことになります。

また、認定者の年齢層は小学生から90歳と幅広く、そばネットジャパンの検定は「老若男女誰もが楽しめる検定制度」として発展させていくものです。

◆そばリストそば学検定は昨年度第1期検定(4科目)がスタートし、検定研修講義を経て科目別試験を実施したところ、昨年7月に3科目以上合格者95人に「そば学士」の学位が授与されました。

今年度は第2期(2科目)がスタートしており、本年中には多くの受検者が「そば学修士」又は「そば学士」が授与されることとなります。

「そばリスト」とは、そばをこよなく愛し、そば打ちやそばの知識を学ぶ人は「そばに関するスペシャリスト」であり、その愛称です。そばリスト検定制度は、日本のそば文化の継承発展に寄与する人材を育成する制度です。

人と人をそばでつなぐ NPO 法人そばネットジャパン 今年もそばネットジャパンの交流事業で多くの仲間と交流しましょう。

今年のトピックス

		
<p>マスターズ大会 GGG の部(90歳以上)で優勝した中澤さん、現在五段位受検を目指して稽古しています。</p>	<p>(左) 第1期そば学検定学位授与式での記念講演は西武文理大学名誉教授の小山周三氏です。 (右) 4科目中3科目以上合格した95人に授与された学位記(そば学士)</p>	

※ 高齢者が運動や趣味の活動をする事特に複数であるほど認知症リスクが低減することが統計調査で判明している。(日本老年学的評価研究(JAGES)が2010年から6年間調査した結果で、(第67巻 日本公衛誌 第11号 2020年11月25日より)

令和6年元旦